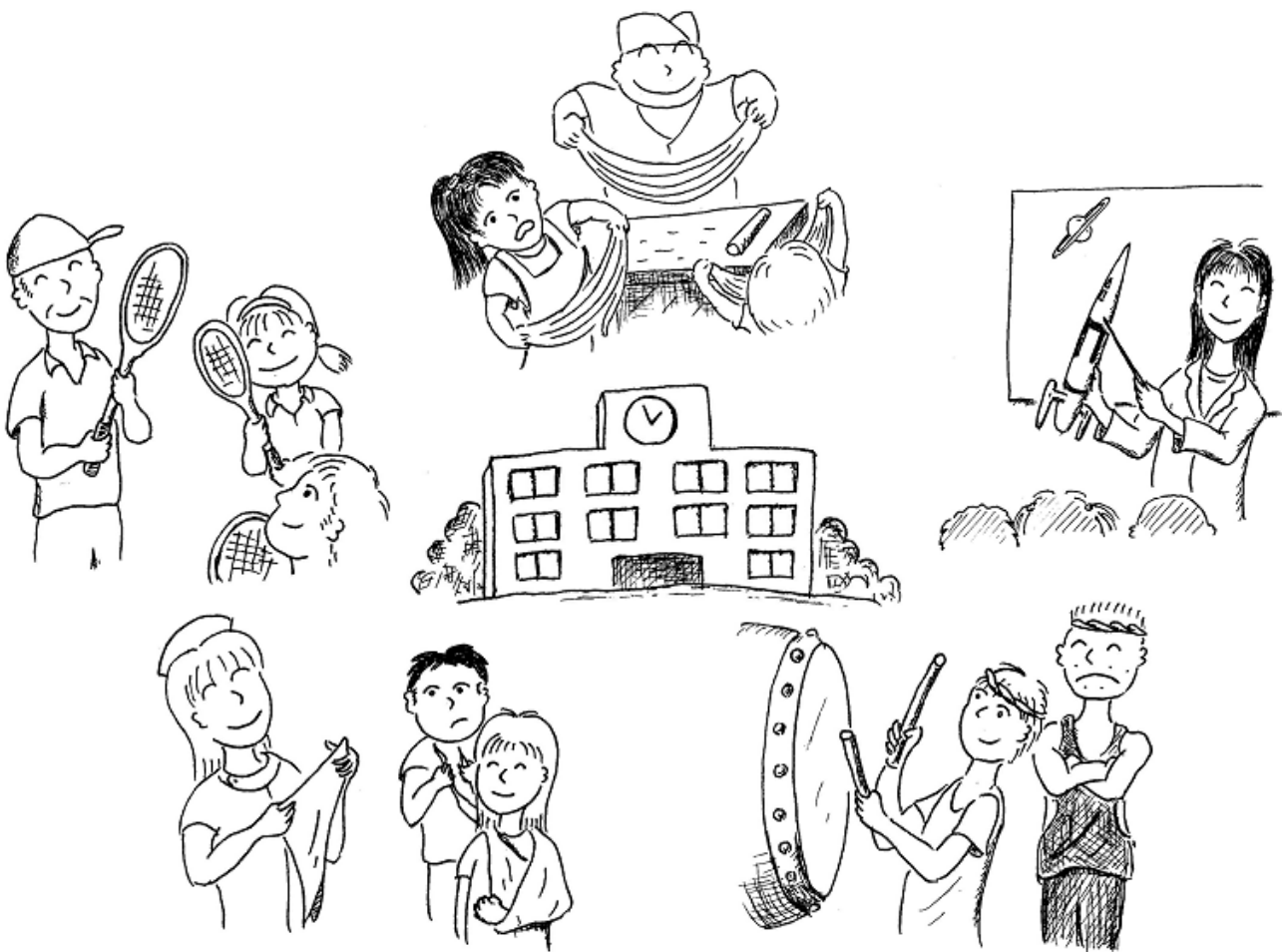


# 学校支援ボランティア活動の手引き

～子どもの笑顔 あなたの笑顔～

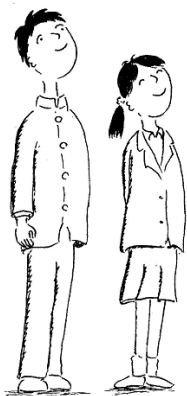


平成 20 年 6 月

神奈川県教育委員会

# ◇ も く じ ◇

<b>1 あなたの能力 学校で生かしてみませんか</b> .....	1
<b>2 県立学校での学校支援ボランティア活動例</b> .....	2
<b>3 学校支援ボランティアの依頼があったら</b> .....	3
<b>事前の心得</b> .....	3
<b>打合せの心得</b> .....	3
<b>ボランティア活動の心得</b> .....	5
<b>4 実際の活動では</b> .....	5
<b>当日の心得</b> .....	5
<b>ある県立学校の日</b> .....	6
<b>活動のときの心得</b> .....	6
<b>活動を終えたとき</b> .....	7
<b>5 学校支援ボランティア Q(質問)&amp;A(答)</b> .....	8

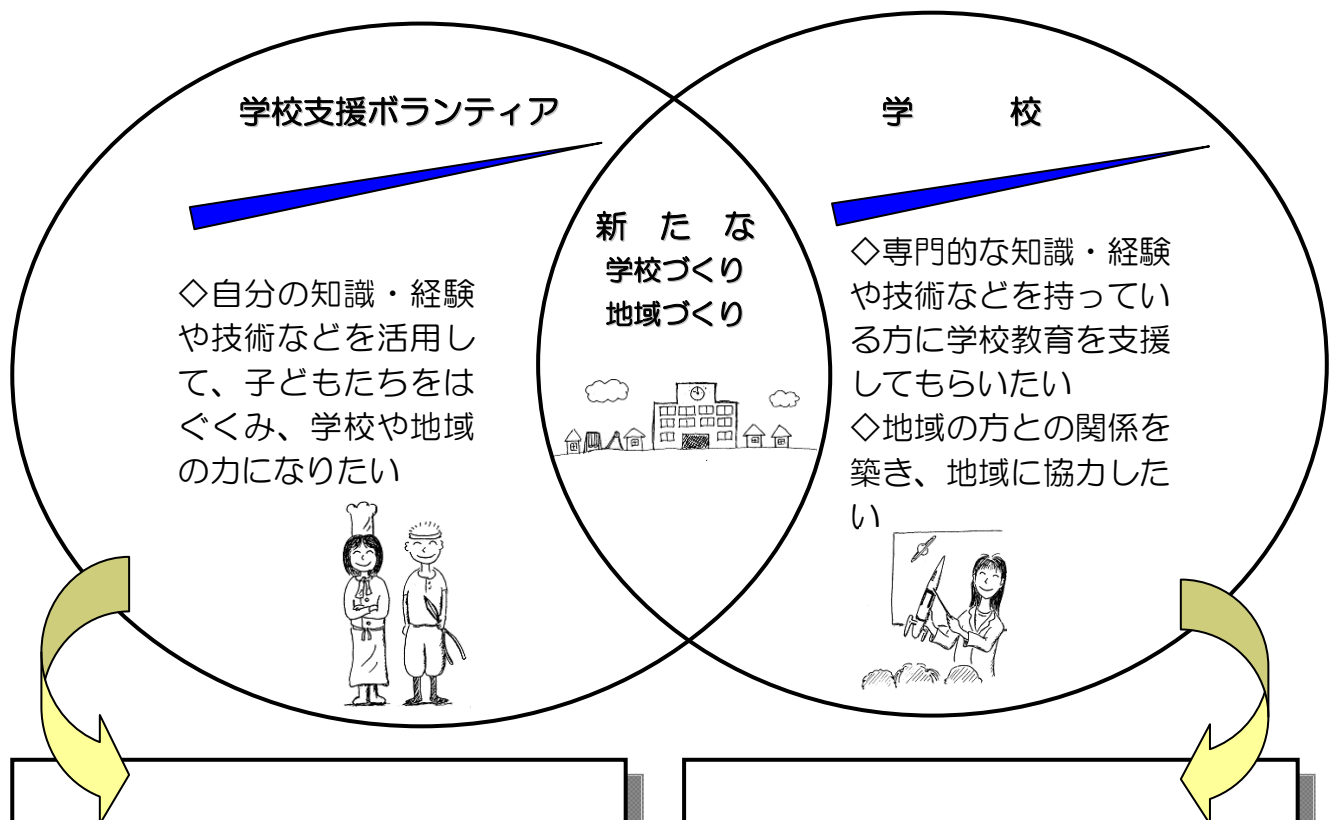


# 1 あなたの能力 学校で生かしてみませんか

生涯学習社会が進む中、自らの人生をより有意義なものにするため、多くの方々が様々なボランティア活動を行っています。

学校では、多くの専門性を持ったボランティアの方々に支援を受けながら、魅力ある学校づくりをめざしています。

将来の担い手である子どもたちに、あなたの知識・経験や技術を伝えてみませんか。



- 自分の知識・経験や技術などを役立てることで、社会に貢献している充実感を得ることができます。
- 子どもたちの学習を支援する活動を通して、子どもたちからも多くのことを学び、生きがいを感じることができます。
- 学校での教育活動や子どもたちのことがわかり、新たな学校づくりの担い手として、学校の活性化に貢献することができます。

- ボランティアの専門的な知識・経験や技術などにより子どもたちの学習意欲が喚起され、「生きる力」の育成につながります。
- ボランティアとの交流を通して、子どもたちが多様な価値観や文化に触れることができ、自分の将来像を考えるよい機会となります。
- ボランティアと接することで、子どもたちがボランティア活動に関心を持ち、ボランティア活動に参加するきっかけになります。

## 2 高等学校での学校支援ボランティア 活動例

### 普通教科

- ・読み聞かせ(国語) ・百人一首(国語) ・中東文化の解説(地理・歴史)
- ・郷土史(地理・歴史) ・レーザー技術(理科) ・生態系の解説(理科)
- ・英会話(外国語)
- ・ゲートボール、エアロビクス(保健体育)
- ・ガラス工芸(芸術) ・外国の料理(家庭) 他

### 専門教科

(工業・農業・情報・福祉他)

- ・溶接 ・鋳造
- ・コンピュータの応用技術
- ・風力発電 ・電気自動車
- ・ロケット技術 ・天体
- ・手話 ・点字 ・介護 他

### 総合的な 学習の時間

- ・そば打ち ・和太鼓 ・手話 ・ダンス ・フラメンコ ・絵本づくり
- ・農作物の栽培・加工 ・囲碁 ・豆腐づくり
- ・染色 ・演劇 ・い草細工 ・能(古典芸能) ・地元の伝統芸能
- ・裁判 ・多文化共生 ・体験に基づく国際理解
- ・キャリアガイダンス ・消費者教育 他

### 部活動

(スポーツ・文化芸術他)

- ・テニス ・野球 ・バドミントン ・サッカー ・剣道
- ・ラグビー ・陸上 ・水泳 ・体操 ・トレーナー
- ・吹奏楽 ・箏曲 ・軽音楽 ・合唱 ・油絵 ・彫刻
- ・陶芸 ・演劇 他

### その他

(いろいろな学習支援他)

- ・留学生や帰国生徒への支援 ・人間関係づくりワークショップ
- ・表現活動指導 ・環境教育 ・福祉教育
- ・案内やポスターのデザイン ・エイズ教育
- ・薬物乱用防止教育 ・救急法・伝統文化、郷土学習
- ・学校生活場面での介助 ・障害児の放課後、休日支援
- ・登下校・送迎への支援 他

ここに例示しているのは、今まで高等学校において、学校支援ボランティアの方々からご指導いただいた活動実績をもとにまとめた内容の一部です。

この他にも、様々な専門分野での授業や複数分野にまたがった授業などでの活動が考えられますので、学校支援ボランティアとして活動を考えている方は、実施する学校とよく相談してください。

## 3 学校支援ボランティアの依頼があったら



### 事前の心得

#### ☆依頼があったら学校と次のことを確認してください

- ◆ いつ? どこで?
- ◆ どんなことをどのように行ってほしいのか? (できるだけ具体的に)
- ◆ 対象の学年・クラスは? 生徒の人数は?
- ◆ 担当の教職員の氏名、学校名、連絡先(電話番号、ファクシミリ番号、メールアドレス)、連絡を取りやすい曜日・時間は?

#### ☆依頼を受けることになったら

- ◆ 事前の打合せをする日時の確認
  - \* 事前の打合せを必ず行ってください。できれば教室(当日の会場)や生徒たちの授業の様子を見ることができると実際のイメージが描きやすいものです。
- ◆ どこに行けばよいかの確認
  - \* 来校者の入口や受付の仕方は学校ごとに異なります。
- ◆ 支援・活動内容の整理
  - \* どんな内容をどのような順で話をしたり、活動するのかのプランをつくってください。
  - \* 内容によっては、視覚に訴えるビデオ、DVD、写真、絵、図等があると効果的です。
  - \* 参考資料等があれば用意してください。
  - \* 体験活動や実験等で想定される事故の危険性についても調べておき、必ず担当の教職員に確認してください。

### 打合せの心得

#### ☆打合せで確認しておくこと

- ◆ 学校の教育方針や特色、生徒たちの様子について
- ◆ 今回の活動のねらいについて
- ◆ 授業(活動)について
  - \* 自分のできることに担当の教職員のねらい等をすり合わせ、授業(活動)の流れ(内容、進め方等)を確認してください。その後、具体的な授業(活動)の流れを担当の教職員と一緒につくってください。(担当の教職員が用意しておいてくれる場合もあります。)
  - \* 学校にある機材や道具などの種類や数を確認し、学校側が準備するもの、ボランティア側が準備するものを明確にしてください。
  - \* 活動にあたって配慮すべきことについて担当の教職員と確認をしてください。

**(参考例)**

- 1 日 時 平成〇〇年〇月〇日（金） 5・6校時（〇:〇～△:△）  
※今回は、前回の授業（活動）に続いて、2日目の授業（活動）。
- 2 活動場所 コンピュータ教室（生徒1人1台ずつコンピュータを利用できる教室）
- 3 学 年 県立〇〇高等学校 〇年〇組（〇〇名）
- 4 テー マ コンピュータを使ってオリジナルの絵本づくりを行い、情報活用の技術とデジタルの世界の楽しさを体験する
- 5 準備するもの（講師） 絵本の完成品（CD-ROM）
- 6 準備するもの（学校） 生徒用記録媒体（CD）  
生徒の使うコンピュータそれぞれにプレゼンテーションソフトがインストールされていること
- 7 授業（活動）の流れ

時 間	活 動 内 容	教諭とボランティア講師の活動
2分	○講師の紹介	(教諭) 前回の授業内容の確認と今日の活動の説明に併せた講師紹介
8分	○コンピュータの基本操作の確認、プレゼンテーションソフトの基本的使い方の説明	(教諭) 一般的な説明
65分	○プレゼンテーションソフトを使った絵本づくり ①絵本のストーリー等の下書き (題名・ストーリー・絵など) ②絵等の作成(6枚のスライド) ③アニメーション効果等の作成 ④スライドショーによる実演	(講師) 絵本づくりの説明と実演。 教諭に協力して生徒の作品づくりに対する指導支援
15分	○発表・鑑賞 ・お互いの作品の発表 ・感想の発表	(教諭) 生徒の発表活動指導
10分	○講評 ・子どもたちの発表した作品等の講師による講評	(講師) 専門的な視点からの講評 (教諭) まとめ



◆ 経費について

\*活動によっては、材料費や運搬費、交通費が必要な場合があります。支出について事前に担当の教職員と確認してください。(9頁のQ3参照)

◆ ボランティア保険について

\*すでにボランティア保険に加入されている方は担当の教職員へ伝えてください。また、未加入の方は加入された方がよいでしょう。

◆ その他

\*当日学校へ行く時間、場所、緊急の連絡の取り方などについても確認してください。その他、疑問や心配されることについては担当の教職員と相談してください。

\*打合せしたことをもとに、当日の流れ、資料等を用意してください。できれば、ファクシミリまたはメールで事前に担当の教職員へ送付しておくとう安心です。

## ボランティア活動の心得

### ☆学校を訪問する直前に

- ◆ 学校支援ボランティアの方であっても、学校を最初に訪問した時には見れない方として慎重に対応します。学校では、生徒の安全確保が最優先なので、どのような場合でも関係者以外の方が学校に入ってくる場合には慎重になるのです。皆さんも学校と知り合いになって、関係者になってください。まず、今日はその第一歩です。

### ☆最初に事務室を訪れます

- ◆ 学校によって受け入れ態勢に違いがあります。事前の打合せのときに、担当の教職員と確認しておくことと当日戸惑わず安心です。  
まずは、学校の方針に従って、柔軟に対応することが何より大切です。
- ◆ たいていの場合、学校を訪問したら、最初に事務室を訪れます。そこで、自分の名前と訪問の目的、担当の教職員の名前を教えてください。
- ◆ また、事務室前には、学校を訪問した人の名前などを記入する用紙が備えられています。それに記入をしたり、安全管理上、名札をつけることが義務づけられている場合がほとんどです。教職員の案内に従って受付を済ませてください。

## 4 実際の活動では

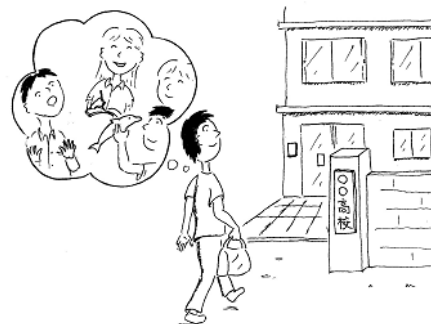
### 当日の心得

### ☆学校支援ボランティア活動をするにあたって

- ◆ 最初の出会いが大切です。明るくあいさつをしてください。
- ◆ 生徒と共に自らも学ぶ気持ちで接してください。
- ◆ 約束や決められた時間を守ってください。
- ◆ 活動終了後、地域で学校や生徒のよさやボランティアの楽しさをたくさんの方に伝えてください。

### ☆絶対に守ってください

- ◆ 生徒、生徒の家族についての個人情報、固く守り、口外しないでください。
- ◆ 体罰やセクシュアル・ハラスメントにつながる行為は絶対に許されませんのでご注意ください。
- ◆ 政治や宗教に対しては、中立の立場でいてください。営利目的の活動もしないでください。



## ある高等学校の一日

☆学校では、決められた日課にそって一日が流れています。教職員には授業の他に、生徒指導、生徒会活動や部活動指導、打合せなど様々な活動があります。

＜ある高等学校の日課表（例）＞

時間帯	生徒	教職員
8:30		出勤
8:30 ～ 8:40		職員打合せ
8:35 ～	登校	(交通安全指導や登校指導)
8:40 ～ 8:45	HR (ホームルーム)	HR (一日の注意事項・連絡事項)
8:50 ～ 9:40	1校時	1校時
9:50 ～ 10:40	2校時	2校時
10:50 ～ 11:40	3校時	3校時
11:50 ～ 12:40	4校時	4校時
12:40 ～ 13:20	昼休み	昼休み <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">相談しやすい時間帯</span>
13:20	予鈴	予鈴 ※始業前には予鈴がなります
13:25 ～ 14:15	5校時	5校時
14:25 ～ 15:15	6校時	6校時
15:15 ～ 15:20	HR	HR 明日の連絡等
15:20 ～ 15:35	清掃	清掃 一人2～3箇所掛け持ちで指導
16:00 ～	生徒会活動・部活動他	打合せや会議、授業等への準備
		<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">相談しやすい時間帯</span>

※ 学校によって違いがあります。授業時間が90分や65分の場合もあります。

※ 休み時間帯に巡回指導などを行っている場合もあります。

## 活動のときの心得

### ☆生徒をよく理解して

- ◆ 担当の教職員とよく相談しながら、生徒とのコミュニケーションを大切にしてください。
- ◆ あせらず、ゆっくり生徒を理解するように努めてください。
- ◆ 生徒には、わかりやすく、丁寧な言葉遣いで話してください。
- ◆ 生徒をほめ、一人ひとりに公平・公正に接してください。

### ☆生徒一人ひとりを大切に

- ◆ 学校で知り得た情報は外で話さないようにしてください。
- ◆ 生徒一人ひとりを大切にしてください。

### ☆生徒の様子に気配りを！

- ◆ いつも生徒の様子、周りの状況等に気配りをしてください。

## ☆事件・事故が発生したら

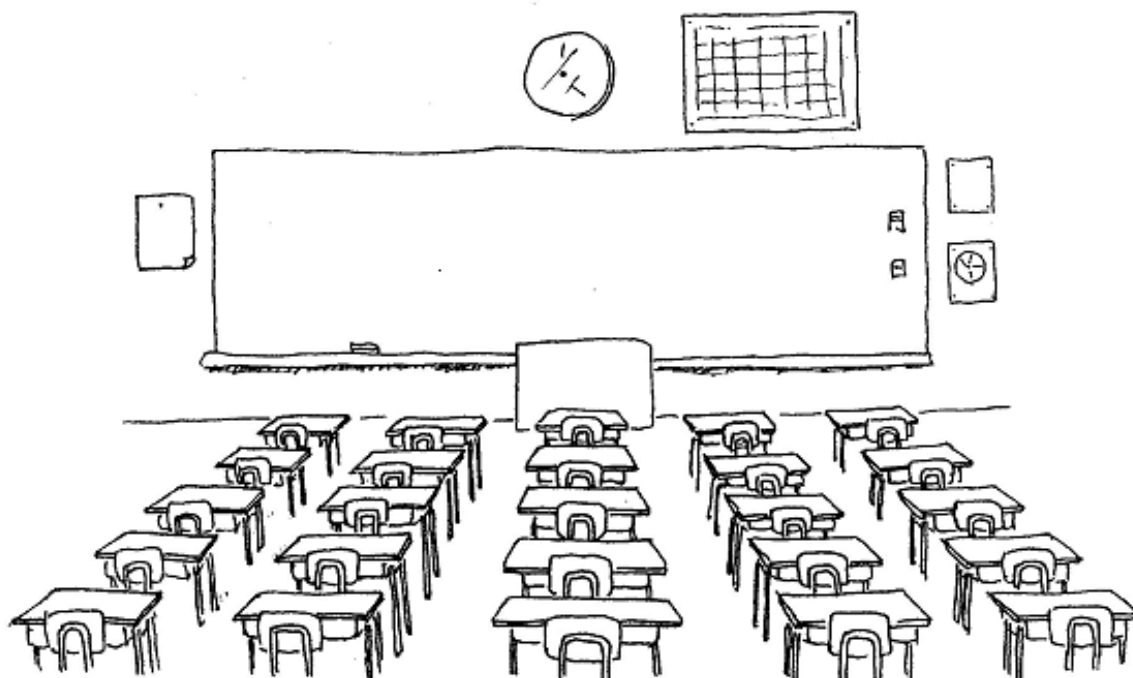
- ◆ すぐに近くの教職員に知らせるとともに、担当の教職員に知らせてください。

### 活動を終えたとき

## ☆活動が終わったら、当日の活動を振り返って教職員と話し合ってください。

- ◆ 学校も教職員以外の方の意見等を求めています。率直な感想を聞かせてください。学校にとっては、次のステップへの貴重なアドバイスとなります。
  - \* 生徒の活動の様子について
  - \* 担当の教職員との協力の仕方について
  - \* 自分の活動について
- ◆ 活動終了後、地域で学校や生徒のよさやボランティアの楽しさをたくさんの方に伝えてください。

## ☆振り返りが大切です。振り返りこそ、次のステップの始まりです。



## 5 学校支援ボランティア Q(質問)&A(答)

### Q1 学校でよく使われている言葉や用語にはどのようなものがありますか？

A1：学校の教育活動の中では、「教育課程（カリキュラム）」「生きる力」「T・T」「開かれた学校づくり」などの用語がよく用いられています。この他にも、よく使われている言葉や用語がありますが、分からない言葉や用語は、遠慮なく担当の教職員に聞いてください。

#### 「教育課程（カリキュラム）」とは、

各学校において、文部科学省が示した学習指導要領の内容を、地域や学校の実態を考慮し、児童・生徒の発達段階や特性に留意して編成した教育計画のことです。

#### 「生きる力」とは、

自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力、また、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力も含まれています。

#### 「T・T」とは、

ティーム・ティーチングの略で、一つの授業を同時に二人以上の教職員で担当することです。複数の教職員で授業を行うため、一人ひとりの生徒に応じた、きめの細かい指導ができます。授業を支援していただく場合には、教諭とのティーム・ティーチングの形態となります。

#### 「開かれた学校づくり」とは、

各学校の教育活動について、学校と家庭、地域が十分に意見交換を行い、学校と保護者や地域の方々との連携により一層の信頼関係を築いていくことをいいます。

### Q2 「総合的な学習の時間」「特色ある学校づくり」について教えてください。

A2：「総合的な学習の時間」「特色ある学校づくり」を簡単にまとめると次のようなものです。

#### 「総合的な学習の時間」：

児童・生徒が自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、主体的に判断してよりよく問題を解決する資質や能力等の育成をめざし、各学校が創意工夫をして、教科の枠を超えた学習などができる「総合的な学習の時間」では、次のような学習を行います。

- ◆ 地域や学校、生徒の実態に応じ各学校が創意工夫をして特色ある教育活動を行います。
- ◆ 国際理解、情報、環境、福祉・健康など従来の教科をまたがるような課題に関する学習を行います。
- ◆ 自然体験やボランティア活動等の社会体験、体験的な学習や問題解決的な学習活動を行います。

#### 「特色ある学校づくりの推進」：

生徒一人ひとりの個性や学習希望、進路希望あるいは興味関心に応じられるよう、地域や生徒の実態等に応じた創意工夫を生かした教育活動を展開しています。

### Q3 旅費や謝金、経費について教えてください。

A3：ボランティアは原則として無償です。活動によっては、材料費や交通費などの経費が必要な場合もあります。経費が必要な活動の場合、その支払い等については、学校側との打合せで確認してください。

### Q4 生徒の個人情報などの扱いについて教えてください。

A4：学校には様々な個人情報があります。ボランティア活動を行う中で、生徒およびその家族、教職員の不要な個人情報を求めないでください。また、知り得た情報については絶対に口外しないように留意してください。

### Q5 学校におけるセクシュアル・ハラスメントについて教えてください。

A5：学校におけるセクシュアル・ハラスメントとは、学校関係者が、生徒や関係者を不快にさせる性的な言動を行うことをいいます。不快にさせる性的な言動とは、性的な冗談やからかい、食事やデートへの執拗な誘い、性的なうわさの流布、性的な体験や外見・容姿について話したり、聞いたりすることも含まれます。また、身体への不必要な接触や凝視、執拗な電話や電子メールの送付、尾行なども含まれます。なお、性別により固定的に役割を分担すべきとする意識に基づいて相手を不快にさせる言動もセクシュアル・ハラスメントにあたります。